

令和5年度 ケースレポート発表会

令和5年10月25日・26日の2日間、3年生の『発展的看護展開』という授業においてケースレポート発表会を行いました。3年生は、実習中に実践した受け持ち患者様への看護について、文献を活用しながら意味を深め、ケースレポートにまとめました。それを互いに発表し、学びを深め合いました。1, 2年生も聴講し、質疑にも参加しました。看護の学びや気づき、全学年が学びあえる発表会でした。

ケースレポート発表会後の意見交換では、「寄り添う」をテーマにして“自己の看護観”を明確にしました。



3年生
“強み”に着目した看護を提供
していきたいと思いました。

3年生
発表会では、みんなに伝えがかった
思いを伝えることができました。
『思いをくみ取る』こと、『思いに気
づくこと』で、患者様の安心感につ
ながるのだと思いました。



発表の内容は、まだわからないことが多かった
です。先輩方の意見交換を聞いて「すごいなあ」
と思いました。

先輩方のように患者様中心に看護を提供できる
ようになりたいと思いました。

1年生より

基礎看護学実習Ⅱが終わってすぐのタイミング
で発表会に参加したことで、「もっとできた援助
があったんだな」と思いました。1年生の時よ
り、疾患も医療用語もわかるようになり、場面を
イメージしながら聴講できました。

2年生より